

平成28年度 行政評価表

所属部	社会福祉部	所属課	障がい福祉課	正職員数	15人(うち兼務6人)	その他職員数	21人	電話番号(内線)	055-983-2112/2691 (内線2230)
-----	-------	-----	--------	------	-------------	--------	-----	----------	-------------------------------

総合計画の位置付け	基本目標	I 安全・安心に暮らせるまち
	基本方針	1 健康・福祉を育むまちづくり
	施策名	7 障害のある人を支える環境の充実<障害者福祉>

年度	H28	H29	H30	H31	H32
予算額(千円)	2,298,996				
決算額(千円)	2,227,688				

※人件費、一般諸経費、交際費、積立金、繰出金、出資金及び公債費は含まれておりません。

※予算費目表に再掲で表示されている事業は、再掲元の予算費目及び総括表に予算額及び決算額を記載しています。

※赤字:補正・流用により当初予算額から変更した予算額

所管する施策の方向一覧	I-1-7-(1)障害者福祉施策の推進
	I-1-7-(2)自立生活の支援
	I-1-7-(3)相談支援体制の充実
	I-1-7-(4)生活支援の充実
	I-1-7-(5)佐野あゆみの里の機能の充実

成果指標 【行政改革大綱における取組事項名】	指標計算式(指標の説明)	年度	H28	H29	H30	H31	H32
障害のある人への相談支援の延べ件数	相談支援センターなどで障がいのある人への相談支援を行った延べ件数(年間)	目標	6,500件	6,500件	6,500件	7,000件	8,000件
		実績	6,436件				
		進捗状況	順調				
地域生活への移行者数	入所施設などから、グループホームや単身生活などの自立した生活へ移行した人数(H28から累計)	目標	3人	6人	9人	12人	15人
		実績	2人				
		進捗状況	順調				
		目標					
		実績					
		進捗状況					
		目標					
		実績					
		進捗状況					

施策の方向	I-1-7-(1)障害者福祉施策の推進
-------	---------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	障がい者が地域で生活し、社会活動へも積極的に参加できる地域づくりを目指し、予算の範囲内で最大の効果が得られるよう、委託先と事業内容を協議し、引き続き各種事業を実施する。平成25年度から市内での楽団コンサートを実施していた心身障害者屋外レクリエーション事業について、平成28年度はスポーツ・レクリエーション体験イベントを実施し、障がいのある人、ない人が共に楽しみ互いへの理解を深められるような機会と場を提供する。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	心身障害者屋外レクリエーション事業については、1月に「(仮)障がい者スポーツ体験事業」として市民参加型の体験講座を実施する。周知方法は、広報みしまや市のホームページを利用していく。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	ノーマライゼーションの理念の下、障がいのある人もない人も共に暮らし、活動ができる地域づくりを目指し、障がい者への正しい知識や理解を深めるための事業や、障がいの特性に応じたサービスの提供を実施した。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	障がい者が地域で生活し、社会活動へ積極的に参加できる地域づくりを目指し、予算の範囲内で最大の効果が得られるよう、委託先や事業内容を協議し、引き続き各種事業を実施する。心身障害者レクリエーション事業においては、平成28年度に続き、平成29年度もスポーツ・レクリエーション体験イベントを実施していくが、来場者を集めることの困難が予想されるため、周知方法を工夫していく。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	H31			H32
1 ノーマライゼー ション普及啓発事業	1 心身障がい者レクリ エーション事業	参加者数	目標	450人	150人	150人	150人	150人	維持	実施事業・会場を変えたた め、目標値を変更。
			実績	100人						
			達成状況	未達成						
	2 心身障がい者レクリ エーション事業	開催日数	目標	1日	1日	1日	1日	1日	維持	
			実績	1日						
			達成状況	達成						
	3 ふれあい教室事業	参加者数	目標	110人	110人	110人	110人	110人	維持	広報の掲載方法を変更した ため、目標値に届かなかった が、目標値は維持とする。
			実績	91人						
達成状況			未達成							
4 ふれあい教室事業	開催回数	目標	10回	10回	10回	10回	10回	維持		
		実績	10回							
		達成状況	達成							
2 障害者計画推進 事業	1 三島市障害者施策推 進協議会(付属機関)	開催回数	目標	2回	2回	2回	2回	2回	維持	
			実績	2回						
			達成状況	達成						
	2 障害者手帳事務	新規件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	320人						
			達成状況	達成						
	3 障がい児(者)歯科診 療委託事業	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	191人						
			達成状況	達成						
	4 視覚障害者ガイドヘル パー派遣事業	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	6人						
			達成状況	達成						
	5 視覚障害者ガイドヘル パー派遣事業	派遣回数	目標	適正処理	適正処置	適正処置	適正処理	適正処理	維持	
			実績	74回						
達成状況			達成							
6 聴覚障害者情報シス テムとメール119番シス テム事業	登録者件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
		実績	3件							
		達成状況	達成							
7 緊急通報装置設置補 助事業	新規利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
		実績	0人							
			達成状況	未実施						

施策の方向	I-1-7-(2) 自立生活の支援
-------	-------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	自立支援給付事業については、計画相談支援の定着を図るとともに、事業所によりばらつきが生じている計画内容についても精査していくことで、利用者のニーズに沿った内容の支給決定に繋げる。また、障害者雇用相談事業については、より広く情報収集を実施し就労を希望している障がい者の選択を広げていくことで、就労に結びつける活動に力を入れる。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	平成28年度においては、随時計画相談内容の見直しを実施していく。雇用相談においては、雇用相談員を中心にハローワークと連携した活動により就労支援を実施するとともに、広く情報収集を継続する。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	計画相談支援については、基幹相談支援センター連携会議において、市に提出する必要書類と提出時期をまとめたフローチャートを作成し、各事業所の統一を図った。また、事例から計画を作成する勉強会も開催し、グループワークの中で各相談支援専門員の気づきを促すことができた。雇用相談については、毎月1回街中ほっとサロンにおいて障がい者雇用相談を行い、ハローワークと連携して就労支援に取り組んだ。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	計画相談支援については、引き続き基幹相談支援センター連携会議において内容の検討を行い、相談支援専門員1人1人のスキルアップを図っていく。雇用相談については、引き続きハローワークと連携して就労支援に取り組み、障がい者就労支援事業を社会福祉協議会に委託し、障害者就業・定着支援センターと連携しながら、就労定着についても力を入れていく。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	H31			H32
1 自立支援給付等 事業	1 障害支援区分の認定	認定件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	175件						
			達成状況	達成						
	2 自立支援給付事業(訪 問系サービス)	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	130人						
			達成状況	達成						
	3 自立支援給付事業(日 中活動系サービス)	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	539人						
達成状況			達成							
4 自立支援給付事業(居 住系サービス)	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
		実績	143人							
		達成状況	達成							
5 自立支援給付事業(補 装具費)	給付件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
		実績	145件							
		達成状況	達成							
6 自立支援医療費(更生 医療)	支給件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
		実績	1,463件							
		達成状況	達成							
7 自立支援医療費(育成 医療)	支給件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
		実績	99件							
		達成状況	達成							
8 障害児通所給付事業	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
		実績	168件							
		達成状況	達成							
2 障害者雇用推進 事業	1 障害者雇用相談員の 配置	相談件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	74件						
			達成状況	達成						

施策の方向	I-1-7-(3)相談支援体制の充実
-------	--------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	基幹相談支援センターの業務として連携会議や職員の研修を継続していくことで、障がい児者等が地域で自立生活を送るうえでの支援体制の確立を図っていく。さらに平成28年度より基幹相談支援センターにおいては、現在6市町で共同開催されている自立支援協議会を三島市での単独実施に移行するため、準備作業を開始する。また、平成28年度から「相談支援事業所みらいず」との委託契約を結び、重度の障がい児への支援充実に力を入れていく。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	基幹相談支援センターの業務として、市内相談支援事業所及び委託相談支援事業所を交えた連携会議を毎週開催し、困難事例の対応と情報共有を図っていく。また、スキルアップ研修を開催し、相談支援専門員や市内事業所職員の資質向上を図る。自立支援協議会については、平成29年度からの三島市単独実施に向け、関係機関を招集し準備会を開催する。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	基幹相談支援センター連携会議を毎週開催し、困難事例の対応と情報共有を図ると共に、勉強会や計画の検証を行うことで、相談支援専門員1人1人のスキルアップを図ることができた。スキルアップ研修においても、ファシリテーション技術や連携の必要性について学ぶことができ、支援現場ですぐに生かせる内容となっていた。自立支援協議会については、平成28年度に6回の検討会と立ち上げ準備説明会を開催し、市内関係事業所等に平成29年度からの三島市単独自立支援協議会(三島市障がいとくらしを支える協議会)について周知することができた。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	引き続き基幹相談支援センターの業務として、市内相談支援事業所及び委託相談支援事業所を交えた連携会議を毎週開催し、困難事例の対応と情報共有を図っていく。また、スキルアップ研修を開催し、相談支援専門員や市内事業所職員の資質向上を図る。自立支援協議会については、平成29年度から三島市単独の協議会となるが、「つながる」をテーマとし、まずは取り組みやすい課題から着手し、プロジェクトチームで課題解決の実績を重ねていく。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	H31			H32
1 障害者相談支援 事業	1 障害者相談支援事業	相談件数	目標	8,000件	8,000件	8,000件	8,000件	8,000件	維持	
			実績	6,436件						
			達成状況	達成						
	2 計画相談支援	サービス等利用計画・ 障害児支援利用計画 作成達成率	目標	100%	100%	100%	100%	100%	維持	未達成ではあるが、ほぼ達成 に近い実績となっている。引 き続き相談支援事業所と連 携し、100%を目指していく。
			実績	99.85%						
			達成状況	未達成						
	3 身体・知的・精神障害 者相談事業	相談件数	目標	170件	170件	170件	170件	170件	維持	
			実績	226件						
			達成状況	達成						
	4 障がい者ケースワ ーカー(嘱託)の設置	相談件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	117件						
			達成状況	達成						
	5 保健福祉相談員(嘱 託)の設置	相談件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	394件						
			達成状況	達成						

施策の方向	I-1-7-(4)生活支援の充実
-------	------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	各事業を推進し、手当の適正な支給を行うとともに障がい児者等の地域生活を支援していく。障がいに対する地域の理解促進を図り、共生社会の実現のため、引き続きイベント開催や研修等、各事業において広く啓発活動を実施していく。また、三島市障がい者スポーツ大会では、市内障害支援施設の協力のもと、年齢・障がいを問わず幅広い参加者が楽しみながら社会参画していくことができるよう実施方法や競技種目等検討を続ける。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	平成27年度大会を踏まえ、施設職員等を交え大会実行委員会を継続開催し、競技種目や運営方法についての検討を行った上で、6月に三島市障がい者スポーツ大会を実施する。障がい者理解促進啓発事業について、7月から夏休みを中心に市内の小中学生及び高校生等に対し、障がい者応援大使を中心に参加型の講座を開催する。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	障害者手当等支給事業については、申請者に対し適正な支給と行った。障がい者理解促進啓発事業について、今年度も夏休みを中心に市内の小中学生以上の参加者を募り、参加型の講座を開催し積極的な啓発活動を実施した。手話通訳者奉仕員養成研修においても、多くの受講者に対して学びの機会を提供することで、障がい者への理解促進や障がい者への支援体制の充実に寄与した。また、障害者スポーツ大会事業において、一部競技種目の見直しを行い、新規参加事業所とともに、より安全に多くの障がい児者の健康増進や社会参画に寄与した。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	各事業を推進し、手当の適正な支給を行うとともに障がい児者等の地域生活を支援していく。障がいに対する地域の理解促進を図り、共生社会の実現のため、引き続きイベント開催や研修等、各事業において広く啓発活動を実施していく。また、三島市障がい者スポーツ大会では、市内障害支援施設の協力のもと、年齢・障がいを問わず幅広い参加者が楽しみながら社会参画していくことができるようにするため、新規参加団体を募集して大会へ向けての実行委員会を定期的開催し、引き続き実施方法や競技種目等検討を続けていく。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	H31			H32
1 障害者手当等支 給事業	1 特別障害者手当等給 付事業	給付者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	160人						
			達成状況	達成						
	2 重度心身障害者援護 金	給付者数(延べ)	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	3,017人						
			達成状況	達成						
	3 重度心身障害児者医 療費助成	給付金額	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	154,201,379						
			達成状況	達成						
4 難病患者見舞金	給付者数(延べ)	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
		実績	473人							
		達成状況	達成							
5 精神障害者医療費助 成事業	給付件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
		実績	644件							
		達成状況	達成							
6 身体障害者結婚祝金	給付者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
		実績	0人							
		達成状況	未実施							
7 重度心身障害児福祉 手当給付	給付者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
		実績	681件							
		達成状況	達成							
8 在宅重度重複障害者 介護者手当給付	給付者数(延べ)	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
		実績	118人							
		達成状況	達成							
9 外国人福祉手当給付	給付者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
		実績	0人							
		達成状況	未実施							

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	H31			H32
2 地域生活支援事業	1 自立支援協議会	開催回数(全体会)	目標	2回	2回	2回	2回	2回	改善	H29年度より、三島市単独協議会となり、全体会は行わないため、運営会議の開催数を目標とする。(運営会議12回)
			実績	2回						
			達成状況	達成						
	2 障がい者理解啓発促進事業	イベント開催回数	目標	3回	3回	3回	3回	3回	維持	
			実績	5回						
			達成状況	達成						
	3 障がい者理解啓発促進事業	参加者数	目標	50人	50人	50人	50人	50人	維持	参加者募集方法に工夫が必要である。目標値は維持としたい。
			実績	35人						
			達成状況	未達成						
	4 移動支援事業	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	131人						
			達成状況	達成						
	5 日中一時支援事業・日中一時支援事業送迎費補助事業	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
実績			78人							
達成状況			達成							
6 障害児者ライフサポート事業	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
		実績	18人							
		達成状況	達成							
7 障がい者スポーツ大会開催事業	参加者数	目標	370人	370人	370人	370人	370人	維持		
		実績	380人							
		達成状況	達成							
8 点字広報発行事業	利用者数	目標	8人	8人	8人	8人	8人	維持		
		実績	8人							
		達成状況	達成							
9 手話通訳者・要約筆記者派遣事業	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
		実績	48人							
		達成状況	達成							
10 手話通訳者・要約筆記者派遣事業	派遣回数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
		実績	313回							
		達成状況	達成							
11 入浴サービス事業	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
		実績	206回							
		達成状況	達成							
12 手話奉仕員・要約筆記奉仕員養成研修事業	参加者数	目標	75人	75人	75人	75人	75人	維持		
		実績	86人							
		達成状況	達成							
13 手話奉仕員・要約筆記奉仕員養成研修事業	開催日数	目標	71日間	71日間	71日間	71日間	71日間	維持		
		実績	71日間							
		達成状況	達成							

事業名	手段・業務内容	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	H31			H32
2 地域生活支援事業	14 食事サービス事業	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	641食						
			達成状況	達成						
	15 日常生活用具給付(身体障害児者、難病、小児慢性)	給付件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	2,206件						
			達成状況	達成						
	16 自動車改造費・免許取得費助成事業	助成件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	2件						
達成状況			達成							
17 訪問理美容サービス事業	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
		実績	0人							
		達成状況	未実施							
18 成年後見人等利用支援事業	利用者数	目標	2人	2人	2人	2人	2人	維持		
		実績	3人							
		達成状況	達成							
19 地域活動支援センター事業	設置箇所	目標	4箇所	4箇所	4箇所	4箇所	4箇所	維持	新規で事業実施を行う事業所がないが、利用者からのニーズはあるため、目標は維持とする。	
		実績	3箇所							
		達成状況	未達成							
20 入院時コミュニケーション支援事業	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
		実績	2人							
		達成状況	達成							
21 軽度・中等度難聴児補聴器購入費助成事業	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持		
		実績	3人							
		達成状況	達成							
3 共同生活援助家賃補助事業	1 共同生活援助家賃補助事業	利用者数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	
			実績	14人						
			達成状況	達成						

施策の方向	I-1-7-(5)佐野あゆみの里の機能の充実
-------	------------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	佐野あゆみの里利用者への個別支援計画では、目標に向けての統一した支援が実施できるように明確化する。佐野あゆみの里南館(旧みしまくら)においては、地域の方に利用していただき、障がいがある方が、地域の中で安心して生活できるよう、また地域の方々に理解を深めてもらうよう交流の場を増やしていく。障がい者支援センターとして、サンバパレード参加はもとより、支援技術の向上のため研修会や開催情報の提供や、福祉避難所としてのセンター的な機能の明確化を進める。日中一時支援事業における利用人数の適正化。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	佐野あゆみの里利用者への統一した支援が明確に実施できるように、個別支援計画に合わせ「計画への実施手続書」を作成する。地域の方との交流については、地域交流室をより多くの地域住民に利用していただき障がい者施設を身近に感じていただくようにする。また、新谷きずなの会花笑みのスタッフの方に協力を求め、障がい者との交流の場を広げていく。障がい者支援センターとしては、本年度も多くの障がい者施設・協力団体に呼び掛けをしてみしま夏まつりサンバパレードへ参加をする。支援技術の向上のため、研修の開催や研修開催情報の提供をしていく。福祉避難所のセンター的な役割が明確化するよう、自立支援協議会防災ネットワーク部会と共同し毎月1回の会議を開催して行く。日中一時支援事業では、実施目的に合わせた利用人数の適正化をする。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	佐野あゆみの里利用者に対し統一した支援ができるように、個別支援計画を策定後、全員で内容の確認をした。支援方法で疑問な点については、話し合う中で統一した支援ができるようにしたが、職員の経験や技量から差が出てしまった。支援力量の差が出ることは、やむおえないが、支援方法の方向性を統一することはできた。地域の方との交流は、新谷きずなの会花笑みの協力を得て、佐野あゆみの里利用者と交流の場を持つことができた。今年度の三島夏まつりサンバパレードでは、障がいのある子供やそのご家族も参加することで、例年より多くの方に参加をしていただくことができた。また、災害時に障がい者支援センターとして何をすればよいのか、具体的な話し合いをすることができ、役割の明確化を進めることができた。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	職員の研修を重ねる中で方向性の統一を図ることができてきたので、支援への疑問点や方法を確認する中で、経験年数や支援技術の差があっても統一した支援ができるようにしていく。また個別支援計画の内容は、職員全員が把握し個々の支援目標を理解する。地域交流では、新谷きずなの会花笑みの定例会に参加させていただき、交流の場を増やしていく。サンバパレードは、障がいのある方もない方も多くの方に参加していただき、地域の中で普通に生きて行く事の大切さを理解してもらう。障がい者支援センターの役割として、次年度は市内の事業所とネットワークシステムの構築を図れるようにする。日中一時支援事業では、職員の人数を増やすことにより、定員を増やし利用規制をかけることなく安心して利用していただく。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	H31			H32
1 佐野あゆみの里 管理運営事業	1 生活介護事業	利用者数	目標	適正利用	適正利用	適正利用	適正利用	適正利用	維持	
			実績	32人						
			達成状況	達成						
	2 福祉研修事業	実施件数	目標	5件	5件	5件	5件	5件	維持	
			実績	10件						
			達成状況	達成						
	3 福祉情報の発信事業	発信件数	目標	5件	5件	5件	5件	5件	維持	
			実績	6件						
			達成状況	達成						
2 日中一時支援事 業	1 日中一時支援事業利 用	利用者数(1日平均)	目標	適正利用	適正利用	適正利用	適正利用	適正利用	維持	
			実績	8.1人						
			達成状況	達成						
	2 地域交流室利用	利用回数(延べ)	目標	100回	100回	100回	100回	100回	維持	
			実績	190回						
			達成状況	達成						

平成28年度 スケジュール表

所属部	社会福祉部	所属課	障がい福祉課	正職員数	15人(うち兼務6人)	その他職員数	21人	電話番号(内線)	055-983-2112/2691(内線2230)
-----	-------	-----	--------	------	-------------	--------	-----	----------	---------------------------

総合計画の位置付け	基本目標	I 安全・安心に暮らせるまち	施策名	7 障害のある人を支える環境の充実<障害者福祉>
	基本方針	1 健康・福祉を育むまちづくり		

事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	従事見込時間数	
													正職員	その他職員
ノーマライゼーション普及啓発事業			障害者施策推進協議会	ふれあい教室(H27.7~H28.3)						心身障がい者レクリエーション事業		障害者施策推進協議会	187H	
障害者計画推進事業	障害福祉計画策定、手帳事務、障がい者歯科診療委託、視覚障害者ガイドヘルパー派遣、視覚障害者情報システム、メール119番システム、緊急通報装置設置補助												1681H	2593H
自立支援給付等事業	障害支援区分の認定、自立支援給付(訪問系サービス、日中活動系サービス、居住系サービス、補装具費、更生医療、育成医療)、障害児通所給付												5043H	1482H
障害者雇用推進事業	障害者雇用相談												187H	
障害者相談支援事業	障害者相談支援、身体・知的・精神障害者相談、障がい者ケースワーカーの設置、保健福祉相談員の設置												934H	2597H
障害者手当等支給事業	特別障害者手当、障害児福祉手当、重度障害者福祉手当	重度心身障害者援護金	重度心身障害児福祉手当、外国人福祉手当	特別障害者手当、障害児福祉手当、重度障害者福祉手当	重度重複障害者介護者手当		特別障害者手当、障害児福祉手当、重度障害者福祉手当、重度心身障害児福祉手当	難病患者見舞金		特別障害者手当、障害児福祉手当、重度障害者福祉手当	重度心身障害児福祉手当、外国人福祉手当、重度重複障害者介護者手当	2429H	186H	
	重度心身障害児者医療費助成、精神障害者医療費助成、身体障害者結婚祝金、													
地域生活支援事業		手話通訳奉仕員養成講座	障害者スポーツ大会(6/27)										2989H	1668H
	自立支援協議会、移動支援、日中一時支援、日中一時支援送迎費補助、ライフサポート、点字・声の広報発行、手話通訳者・要約筆記者派遣、入浴サービス、日常生活用具、食事サービス、自動車改造費・免許取得費助成、訪問理美容サービス、成年後見人等利用支援、地域活動支援センター、入院時コミュニケーション支援													

平成28年度 スケジュール表

所属部	社会福祉部	所属課	障がい福祉課	正職員数	15人(うち兼務6人)	その他職員数	21人	電話番号 (内線)	055-983-2112/2691 (内線2230)
-----	-------	-----	--------	------	-------------	--------	-----	--------------	-------------------------------

総合計画の 位置付け	基本目標	I 安全・安心に暮らせるまち	施策名	7 障害のある人を支える環境の充実<障害者福祉>
	基本方針	1 健康・福祉を育むまちづくり		

事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	従事見込時間数	
													正職員	その他職員
共同生活援助 家賃補助事業	共同生活援助家賃補助												187H	
佐野あゆみの 里管理運営事 業	佐野あゆみの里管理運営												7500H	20000H